

月 1 回の投与で体重が 16% 減少する抗肥満薬

月 1 回の皮下注射で済む肥満症治療薬の開発が進んでいます。

このたび、米 Amgen 社が開発する maridebart cafraglutide（開発コード：AMG133、以下、MariTide）の第 2 相臨床試験の結果が発表され、過体重/肥満（WHO 基準）に対する MariTide（140～420mg/4 週 1 回）の投与により、2 型糖尿病非合併例では 12.3～16.2%、合併例では 8.4～12.3%の体重減少が観察されました。

予期しない有害事象の発生はありませんでした。